

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム好日庵

目標達成計画

作成日: 令和 3年 3月 15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	利用者・家族の意見を理解し、可能な範囲で運営に取り入れる	ご本人の気持ちを尊重した生活支援	1. 生活支援を行うときは本人視点で考える 2. ケアプランや収集した情報を共有する 3. 家族からの情報をケアに生かす	12ヶ月
2	11 12	ホームの基本理念を職員の支援の基本として考えながら理念の実践につながる取り組みを深める事でチームワークの充実	介護サービスの質の向上を目指したチームワークづくり	1. 各自のスキルアップを図る 2. スキルアップの研修計画を策定し実行する 3. ミーティングを行い情報の共有を徹底する 4. 各ユニットの職員・利用者様の交流を図る	12ヶ月
3	2 20	ホームでは、2ユニット化に合わせて交流スペースを設けている。多くの方にホームに集まってもらう機会が作られている。今後の取り組みを期待	地域とつながりながら、暮らせるよう支援する	1. 買い物、散歩、外食などの外出支援をする 2. 地域のボランティア活動をする(バス停の掃除・地域花壇の草取り等) 3. 行楽・地域のイベント等へ出かけた時に地域の人と交流をする	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。